

みつめたみよしの
はつらっさん



▶▶▶プロフィール

かとう・とみこ 昭和2年生まれ。日本舞踊とグラウンドゴルフを長年続け、日本舞踊では「三好上老人クラブ協和会」で活動中。また、ガーデニングも趣味の1つで、自宅の中庭や家の前の花壇では年中たくさんの花を咲かせて、近所の人たちに見てもらうことを楽しみにしている。

楽しいことを続けることが健康の秘けつ

かとう
加藤 とみ子さん(三好上)

趣味の日本舞踊とグラウンドゴルフに打ち込んでいる加藤さん。日本舞踊は13年前から三好上の老人クラブの仲間とけいこに励んでいます。ゆったりとした動きや静止した姿で美しさを表現する日本舞踊では、足腰の安定感が重要。「若い人の踊りは体が柔らかくてうらやましく思います。わたしの年では足腰が丈夫で、毎日を元気に過ごせれば満足です」と、毎週1回仲間とのけいこで気持ちのいい汗を流しています。

また、16年間続けているグラウンドゴルフは、町内や愛知県の大会で優勝するほどの腕前。「日本舞踊やグラウンドゴルフのような、自分が楽しいと思えることを長年続けることが健康の秘けつです」とにこやかに話します。

これからも元気な姿で趣味に打ち込んでください。



みよしっ子

北中学校

太鼓クラブ

今回は北中学校の太鼓クラブを紹介いたします。顧問の花井司先生と部長の池本昌史君に話を伺いました。



日本の伝統楽器、和太鼓。太鼓クラブでは現在30人の部員たちが、この伝統芸能に挑戦しています。活動は、文化祭などの学校行事での発表のほか、地域のお祭りでのアトラクションなどさまざま。部長の池本君は「少ない練習時間を大切に、メリハリをつけて練習を行っています」と笑顔で話します。月曜日の朝30分間の練習に加え、行事の前には三好太鼓の皆さんから指導を受けるため、三好公園まで出掛けて行き、練習をしています。

「練習は厳しいですが、みんなで協力し楽しく活動しています。3年生は文化祭の発表が最後なので、良い演奏ができるよう頑張ります」と池本君。顧問の花井先生は「現在はお互いに教え合うなど、良い雰囲気練習しています。文化祭では最高の演奏ができると思います」と期待を寄せます。



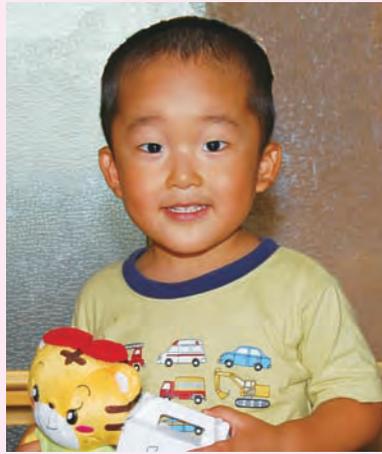
Happy Birthday
おめでとうお誕生日9月

ながいさき
永井 咲ちゃん(三好丘あおば) 平成18年
9月28日生

父・友也さん 母・加世子さん

「いつも外で元気に遊んでるよ!」

外で遊ぶことが大好きで、公園の砂場でおままごとをするのがお気に入りのさきちゃん。一人で滑り台を滑って遊ぶこともできるんだよ。お買い物物の帰りに、買い物袋を持ってくれる優しいさきちゃんに「人の気持ち分かる素直な子に育ってね」とお母さん。



くろいわ ひろき
黒岩 大輝くん(新屋) 平成19年
9月14日生

父・良史さん 母・直美さん

「だっこが大好き!」

だっこされて体を揺らされるのが大好きなひろくん。音楽も大好きで、音楽を聴いているときは体でリズムをとって上手に踊れるんだって。ちよっぴり甘えん坊だけど社交的なひろくんに「元気でたくましく、思いやりのあな子になってね」とお母さん。

こんとう ひでや
近藤 秀哉くん(三好下) 平成17年
9月12日生

父・共和さん 母・清美さん

「ABCの歌を歌えるよ!」

ダンパーやトラクターなどの働く車がお気に入りのひでくん。歌うことも大好きで、英語のビデオを見て、ABCの歌を歌うことができるんだって。活発でいつも元気なひでくんに「素直で優しく、人の痛みが分かる子になってね」とお母さん。



HIMAWARI
お誕生日コーナーの応募者の中で希望する人は、おまさんの写真をひまわりネットワーク「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

▲出場者募集 ▶応募期間= 10月1日から3日まで ▶対象= 11月生まれで3歳未満の児
▶応募方法= 秘書広報課へ電話で☎(32)8357
【11月のお誕生日コーナー】※9月生まれの応募は、15人でした。(抽選により掲載決定)



Miyoshi no Bungei

俳句

青柿や若さが主張譲らざる 加藤翠苑子
田水沸く二つ並びし背負い莫塵 足立 梅光
草刈の出役に揃う顔なじみ 吉開 進
一片の落花の行方田水沸く 原田 米子

短歌

毎日の小まめな手入れわら帽子 異相 清鐘
カラスも気づかぬ大玉スイカ 伊東 千枝子
清やかに香り豊かに七重八重きても実なき 大島 岡子
くちなし哀れ
見廻わせば亡夫の遺せし刻字なり仏の言葉
論語の言葉

狂俳

下拵え 林 星童
シェフは隠れた味仕込む 塚本 湖村
折レウスケ 林 美希
空蟬の姿衰しき今朝の庭
老脚
我れ黄昏を体感す



甲子園の熱闘を胸に刻んで

全国高等学校野球選手権大会出場選手報告会

夏の甲子園大会に西愛知代表として出場した東邦高校野球部の小宅広大君（打越）と同マネージャー・夏目沙織さん（三好丘旭）が8月22日、役場を訪れ報告会が行われました。東邦高校は3回戦で、優勝した大阪桐蔭高校に惜敗。小宅君は、2番レフトで3試合に出場し、2本のホームランを打ちチームのベスト16入りに貢献、夏目さんも記録員としてベンチ入りを果たしました。二人とも甲子園の思い出を誇らしげに話してくれました。



よみがえる三好の古窯

窯焚きによる、窯・土器造り体験

町制施行50周年記念事業の一つとして、平安時代の窯を復元して土器を焼く「窯焚きによる、窯・土器造り体験」が行われています。8月30日には中央公民館で、三好町文化協会陶芸部の皆さんの指導の下、28人の参加者が土器作りに挑戦。ろくろを使って、粘土で思い思いに皿やつぼなどを作り、装飾を施していきました。参加者の一人は「うまくできたので、焼き上がり後の出来が楽しみです」と窯出しの日が待ち遠しそうでした。



色づきはじめた芸術の秋

公募第14回三好美術展

公募第14回三好美術展が9月2日から7日まで、サンアートで開催されました。三好町文化協会が主催する、毎年恒例のこの美術展。今年は、絵画、彫刻、写真、水墨画、陶芸の5部門に、町内外から187作品の応募がありました。素晴らしい力作の数々に、会場に訪れた人たちは、その1点1点に足を止めて、熱心に見入っていました。女性の一人は「自分も絵を描くので、素敵な作品に触れて良い刺激になります」と話していました。



有事での地域の連携の大切さを実感

三好町防災訓練

9月1日の防災の日を前に8月31日、防災訓練が各行政区で行われました。拠点訓練会場の三好中学校では、なかよし地区の自主防災会や災害支援団体など623人が参加。「大地震により町内全域で、多くの負傷者が出た」という想定の下、三角巾による応急手当で救護訓練や防災資機材の取り扱い訓練などを実施しました。参加した女性は「日ごろから防災意識を持ち、隣り近所や地域が連携することが大切と気を引き締めていました。」



日ごろの鍛錬の成果を発揮

三好町長杯・町長旗争奪第43回三好町柔道大会

三好町長杯・町長旗争奪第43回三好町柔道大会が8月30日、総合体育館柔道場で行われました。三好町柔道会が主催する毎年恒例のこの大会。今年は、園児、小学生、中学生、高校・一般の各部に町内外から166人が参加しました。1チーム3人での団体戦と個人戦が行われ、それぞれ優勝を目指して熱戦を展開。日ごろの鍛錬の成果を発揮しようと、懸命に技を繰り出していました。なお高校・一般団体の部の優勝は三好町柔道会Aでした。



大きくーぴょーん!

子育て交流会「親子で遊ぼう」

子育て交流会「親子で遊ぼう」が8月29日、萌生保育園で開かれました。親子で楽しく遊びながら触れ合いを深めてもらうとなかよし地区子育て支援センターが年4回計画。2回目となる今回は、子育てネットワーカーの皆さんを招いて、手遊びや、絵本の読み聞かせなどを32組の親子が楽しみました。参加した母親の一人は「お母さん同士のお友達もできるし、子どもは大勢のお友達と一緒に遊べて楽しそうです」と話していました。

